

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">令和5年6月1日</div>			
(あて先) さいたま市長			
提出者 住 所 さいたま市浦和区前地3-14-12 氏 名 スミダ工業株式会社 代表取締役 半田 正一 電話番号 048-882-0166			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	スミダ工業株式会社		
事業場の所在地	さいたま市浦和区前地3-14-12		
事業の種類	総合工業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	2,452.0 t	全 処 理 委 託 量	2,452.0 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	286 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	2,442.0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

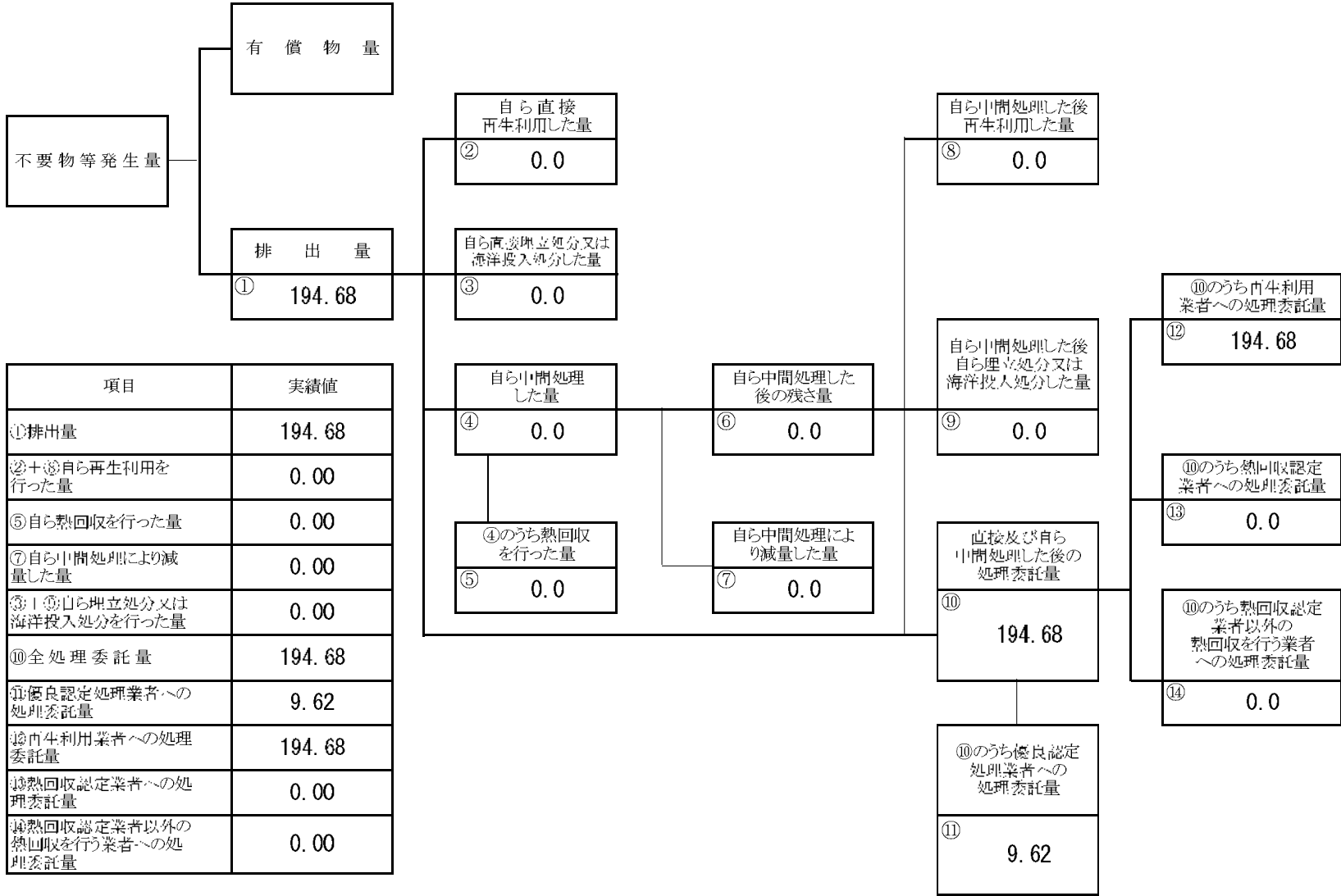
さいたま市

産業廃棄物処理計画書

産業廃棄物の種類	令和4年度_実績(t)					令和5年度_計画(t)				
	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
1 コンクリート破片	194.680	9.620	194.680	0.0	0.0	1,175.0	9.0	1,175.0	0.0	0.0
2 アスコン	107.488	1.480	107.488	0.0	0.0	96.0	1.0	96.0	0.0	0.0
3 がれき類	5.240	0.000	5.240	0.0	0.0	4.0	0.0	4.0	0.0	0.0
4 ガラス・陶磁器くず	11.000	0.500	11.000	0.0	0.0	9.0	0.0	9.0	0.0	0.0
5 廃石膏ボード	6.570	6.420	6.570	0.0	0.0	5.0	6.0	5.0	0.0	0.0
6 廃プラ	9.865	8.190	9.865	0.0	0.0	8.0	7.0	8.0	0.0	0.0
7 金属くず	16.950	14.125	16.950	0.0	0.0	15.0	13.0	15.0	0.0	0.0
8 紙くず	10.240	2.940	10.240	0.0	0.0	9.0	3.0	9.0	0.0	0.0
9 木くず	25.465	21.065	25.465	0.0	0.0	22.0	19.0	22.0	0.0	0.0
10 建設混合廃棄物	83.508	32.188	83.508	0.0	0.0	75.0	29.0	75.0	0.0	0.0
11 石綿含有建材	1.050	0.000	1.050	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
12 汚泥	3,143.250	0.000	3,143.250	0.0	0.0	2,828.0	0.0	2,828.0	0.0	0.0
14 一般廃油	1.962	0.000	1.962	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0	0.0
15 廃アルカリ	1.010	0.000	1.010	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
16 伐採材・伐根材	29.700	0.000	29.700	0.0	0.0	26.0	0.0	26.0	0.0	0.0
17 蛍光灯	0.004	0.000	0.004	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	3,647.982	96.528	3,647.982	0.0	0.0	4,273.0	87.0	4,273.0	0.0	0.0

計画の実施状況

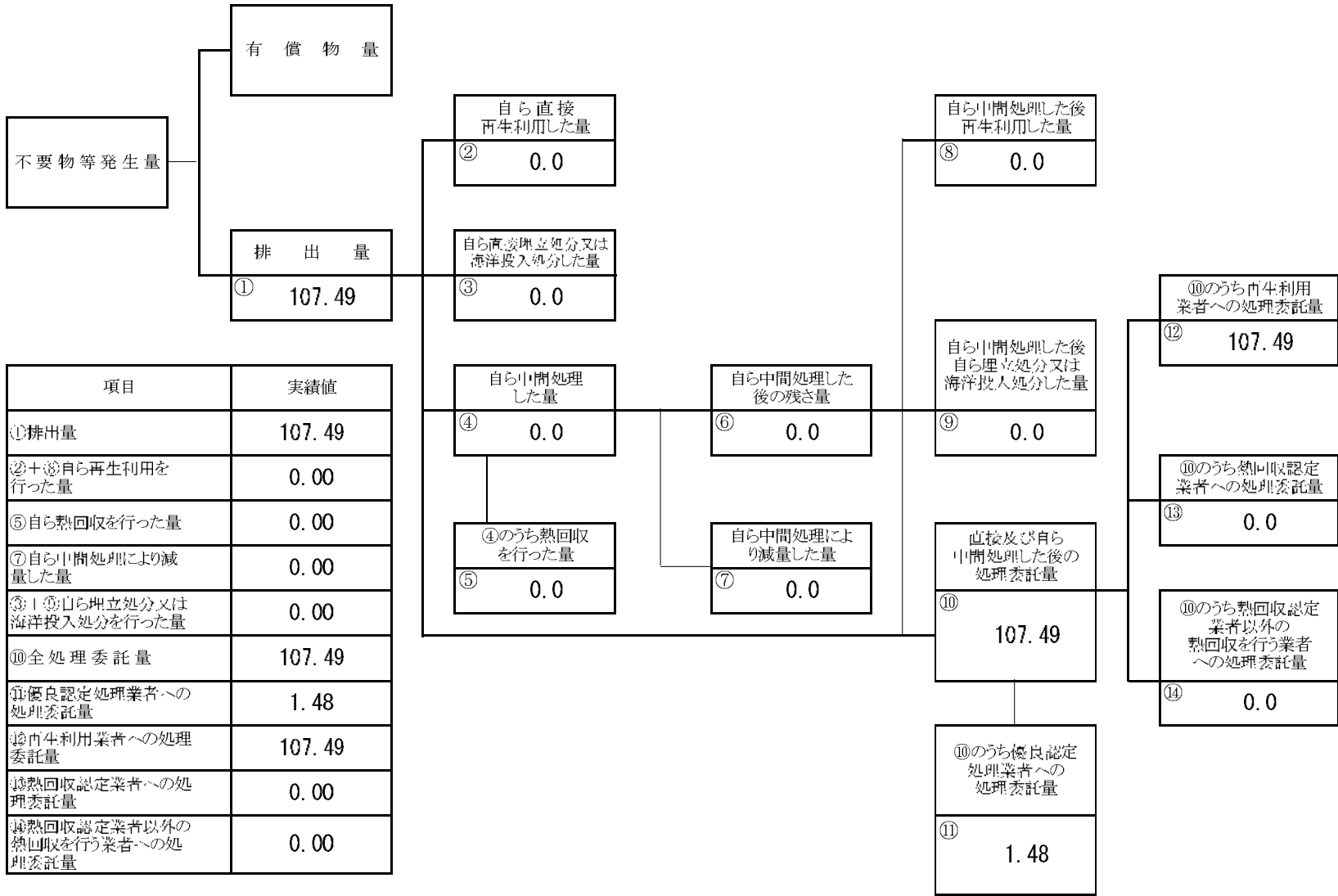
(産業廃棄物の種類: コンクリート破片)



項目	実績値
①排出量	194.68
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩全処理委託量	194.68
⑭優良認定処理業者への処理委託量	9.62
⑫再生利用者への処理委託量	194.68
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00
⑮熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

計画の実施状況

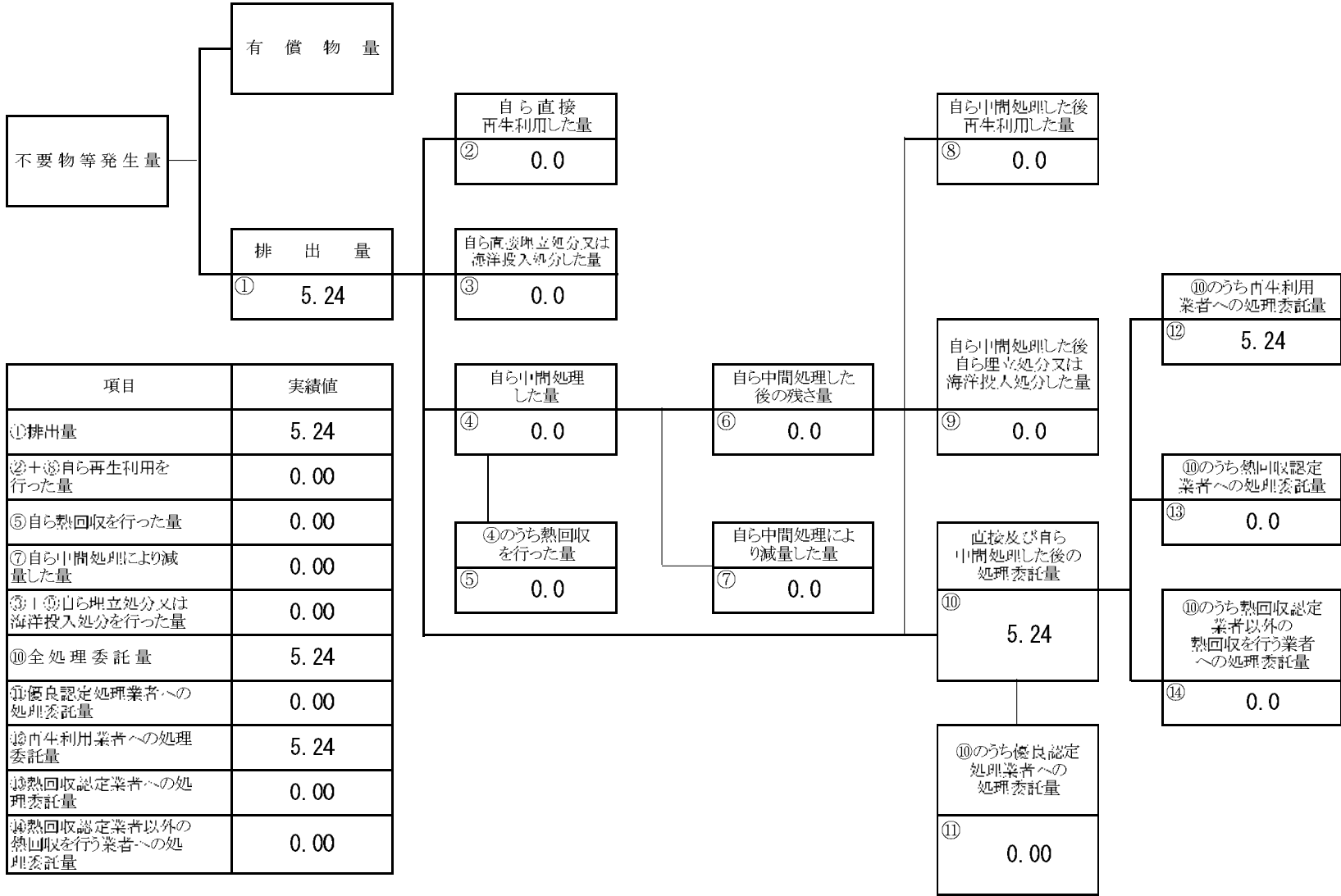
(産業廃棄物の種類: アスコン)



(第2面)

計画の実施状況

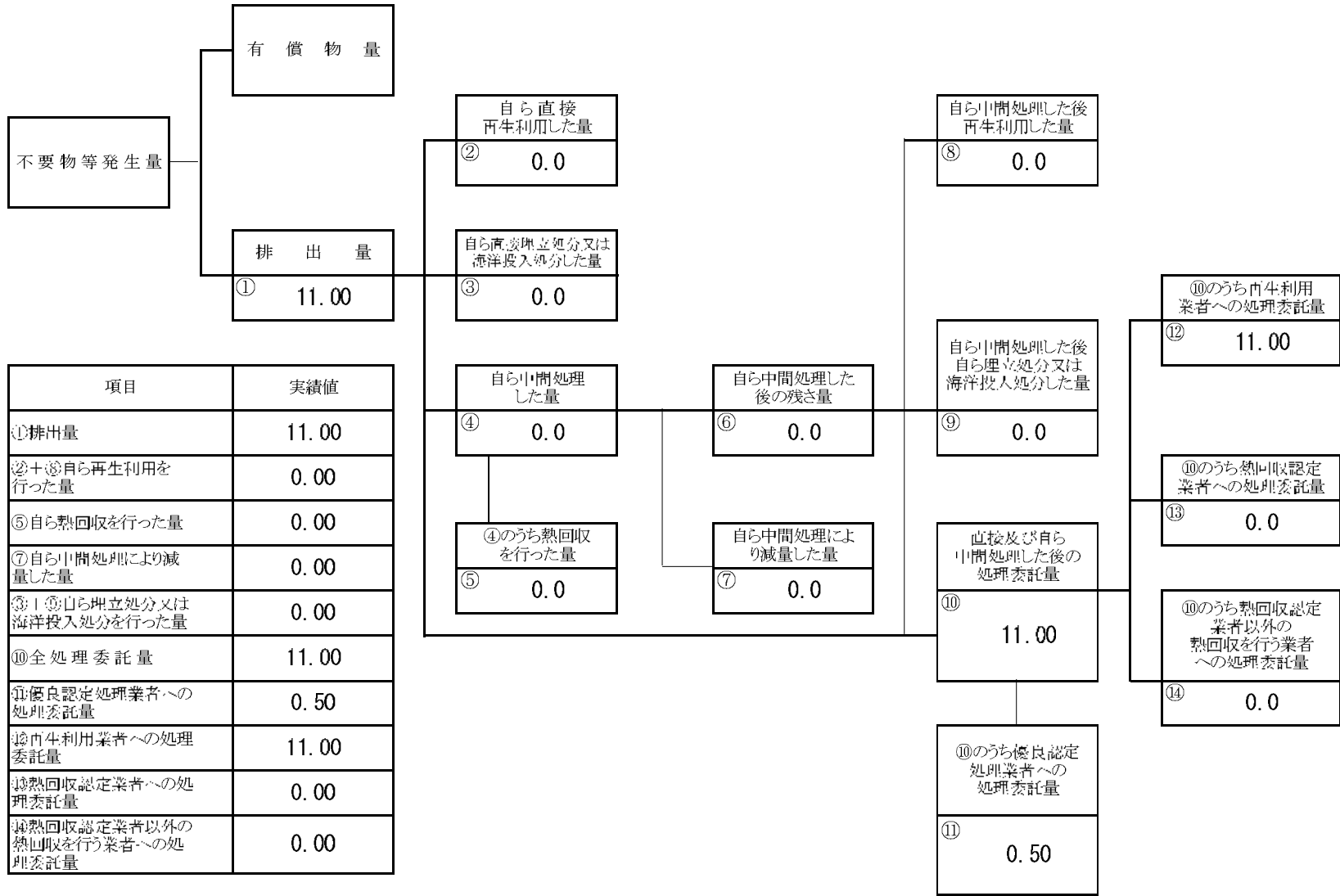
(産業廃棄物の種類: がれき類)



(第2面)

計画の実施状況

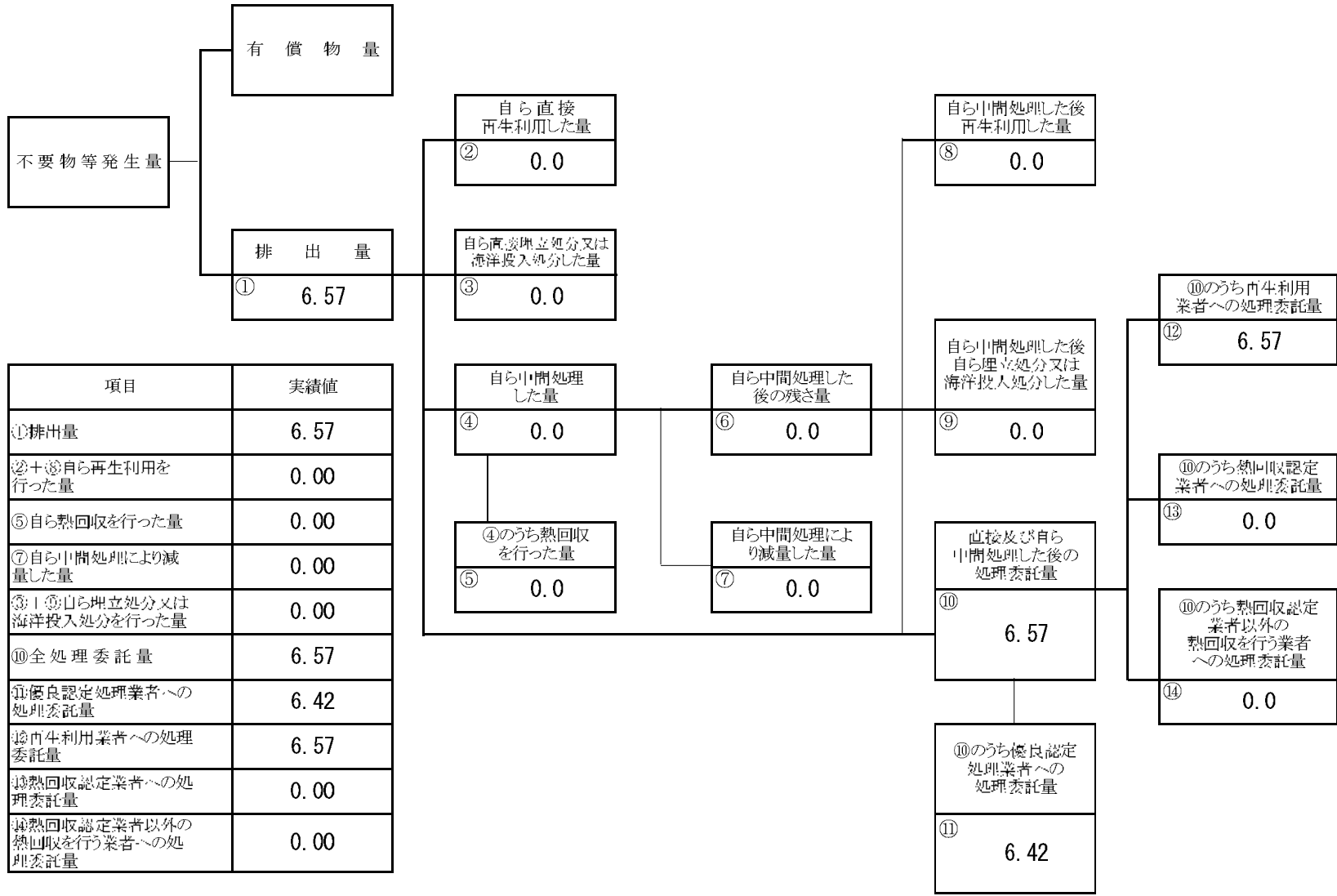
(産業廃棄物の種類: ガラス・陶磁器くず)



(第2面)

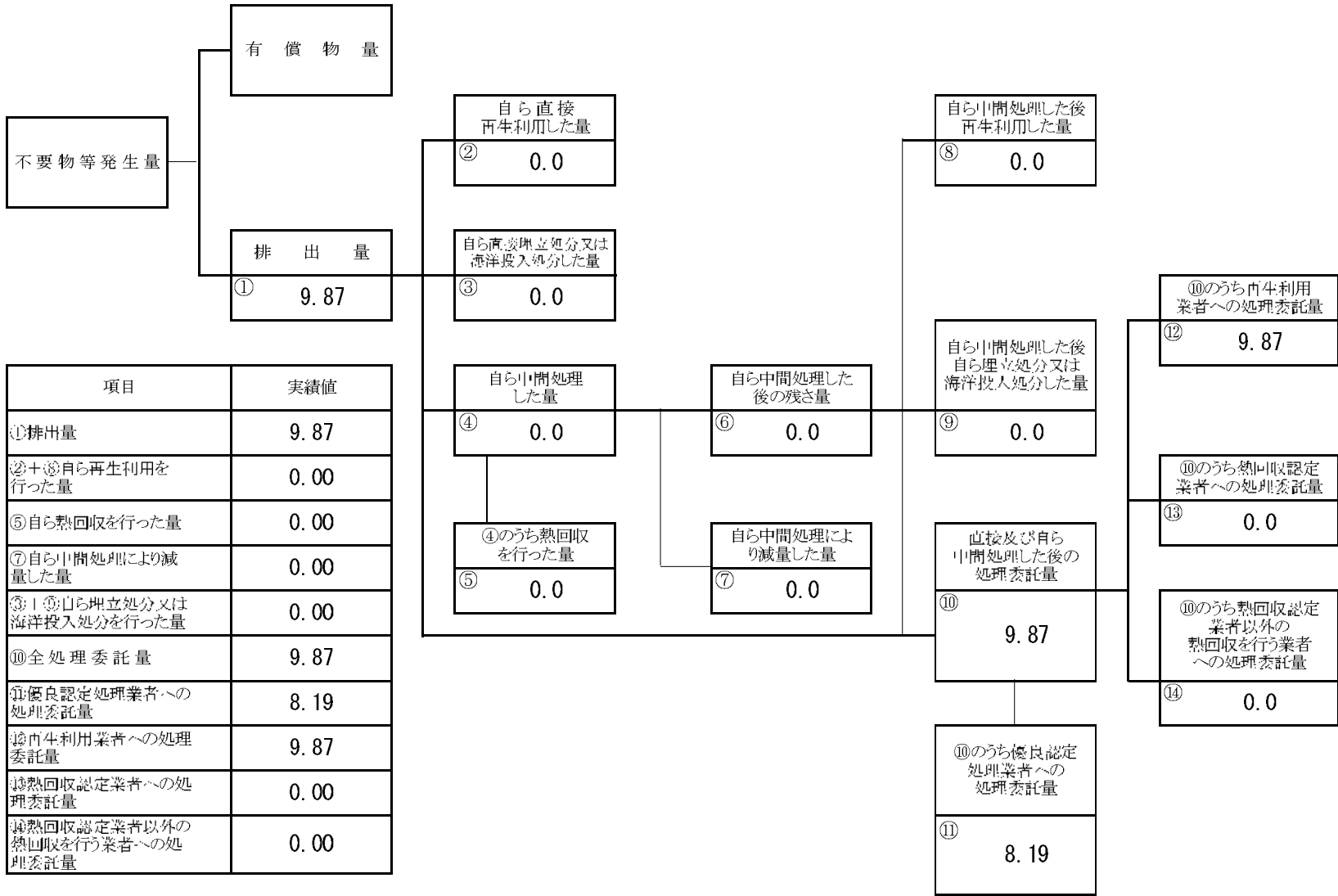
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃石膏ボード)



計画の実施状況

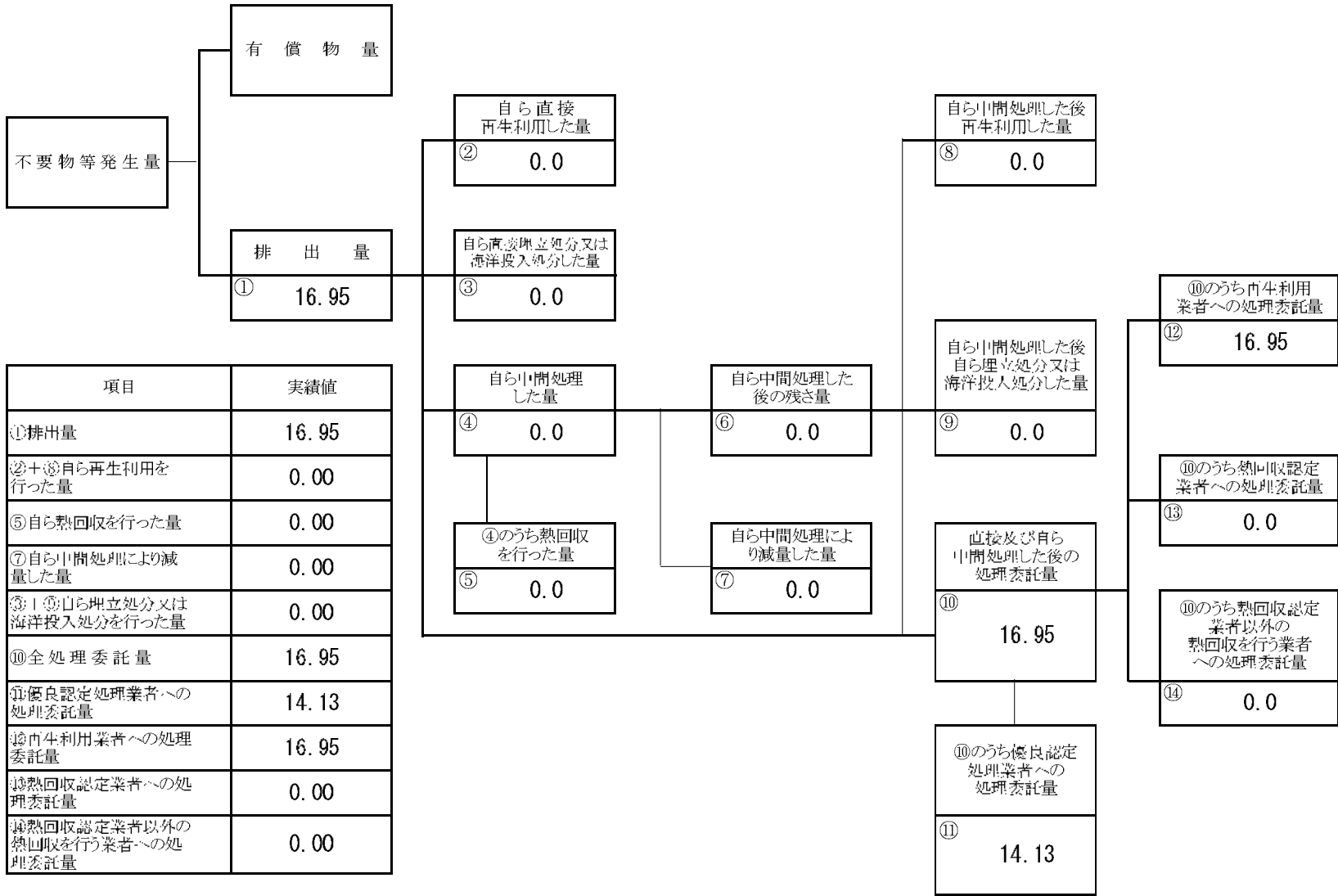
(産業廃棄物の種類: 廃プラ)



項目	実績値
①排出量	9.87
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩全処理委託量	9.87
⑭優良認定処理業者への処理委託量	8.19
⑮再生利用業者への処理委託量	9.87
⑯熱回収認定業者への処理委託量	0.00
⑰熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

計画の実施状況

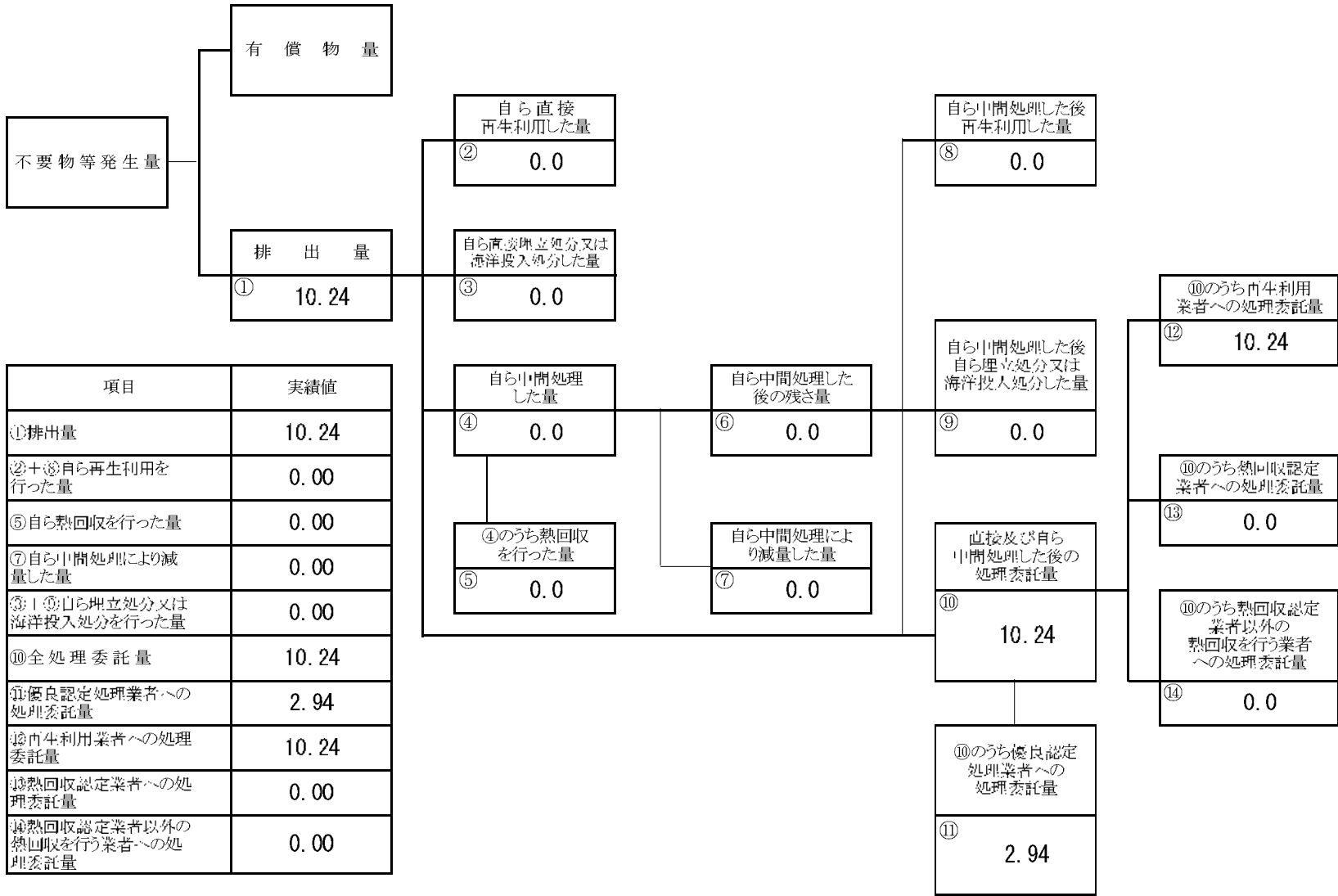
(産業廃棄物の種類: 金属くず)



(第2面)

計画の実施状況

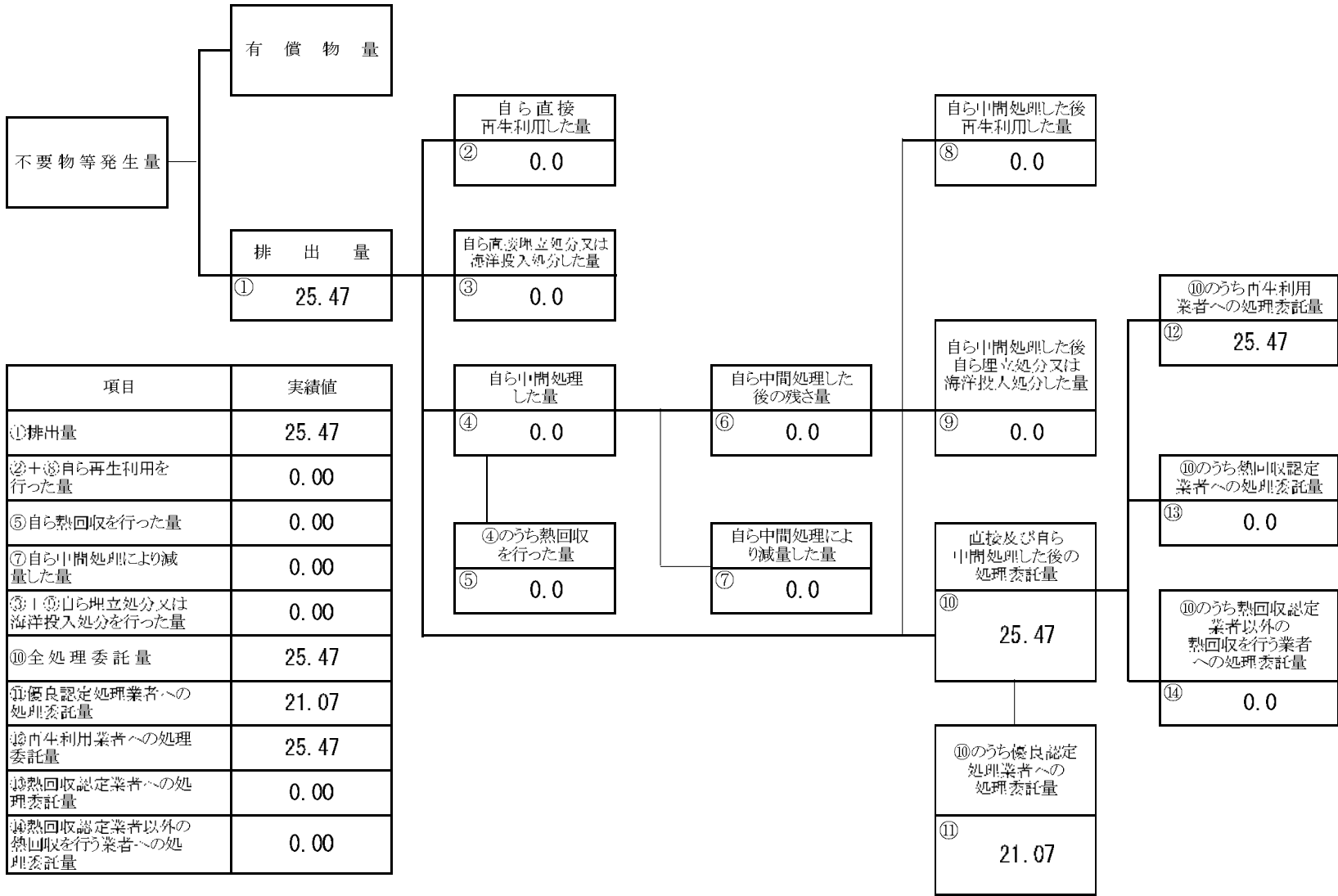
(産業廃棄物の種類: 紙くず)



(第2面)

計画の実施状況

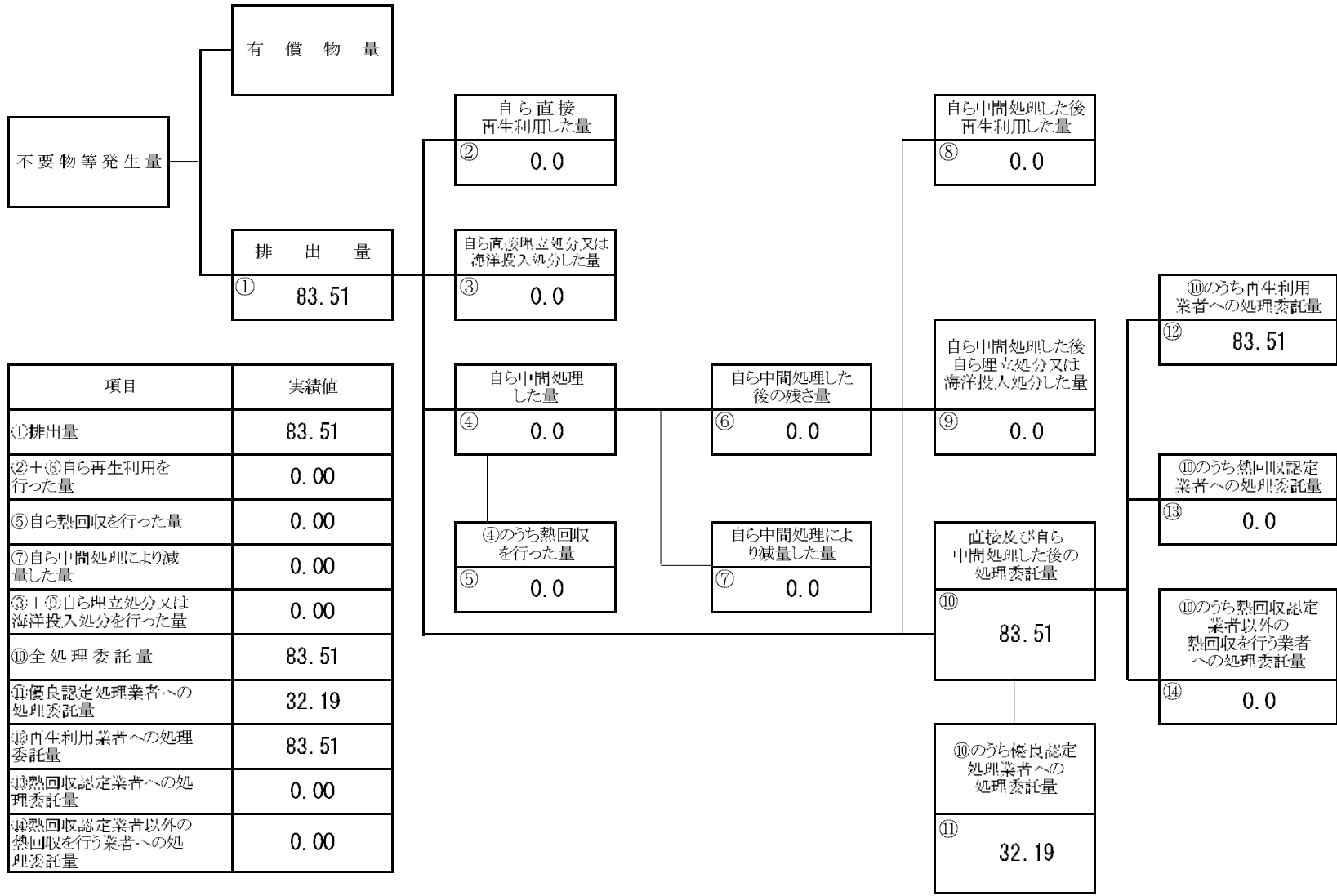
(産業廃棄物の種類: 木くず)



(第2面)

計画の実施状況

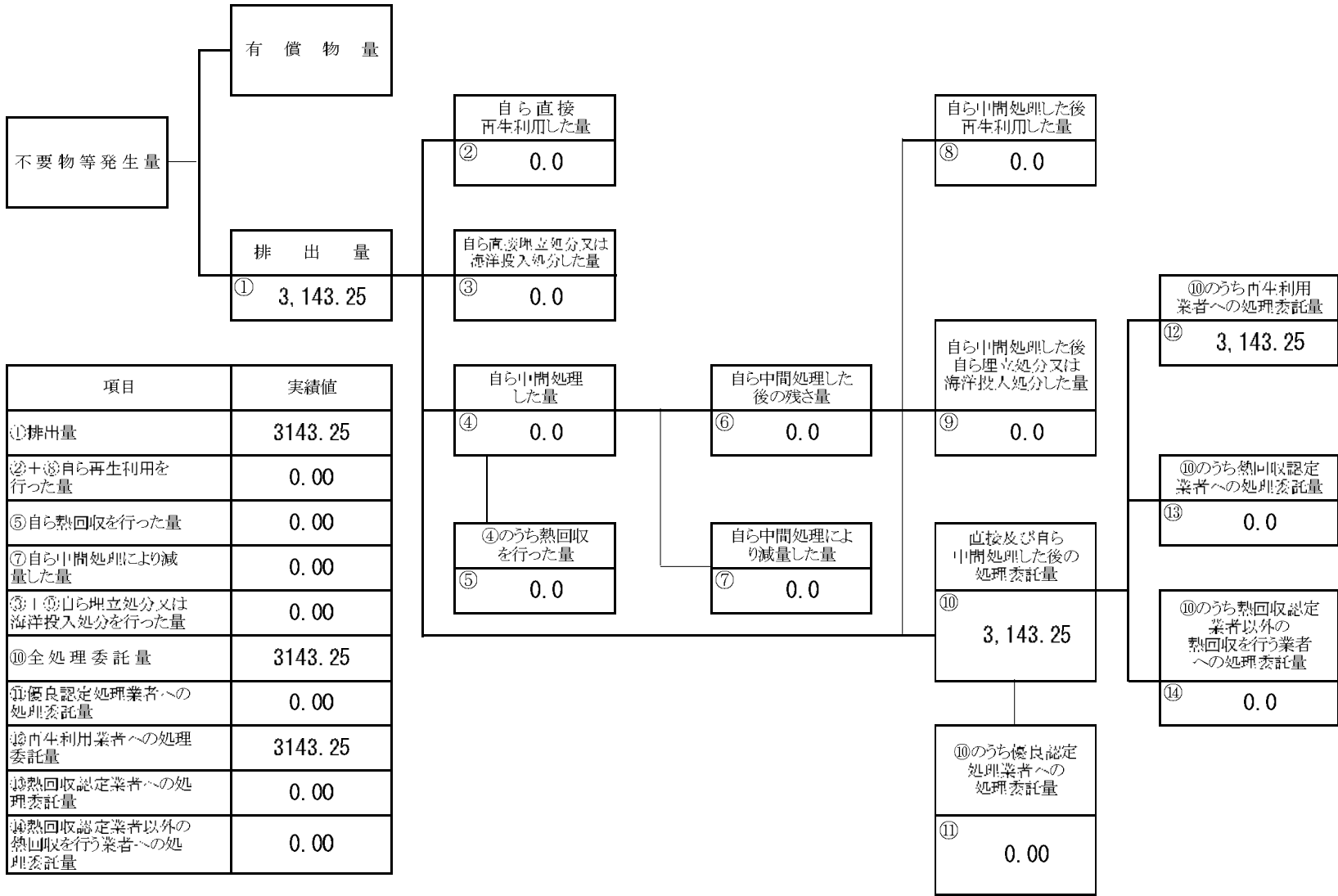
(産業廃棄物の種類: 建設混合廃棄物)



(第2面)

計画の実施状況

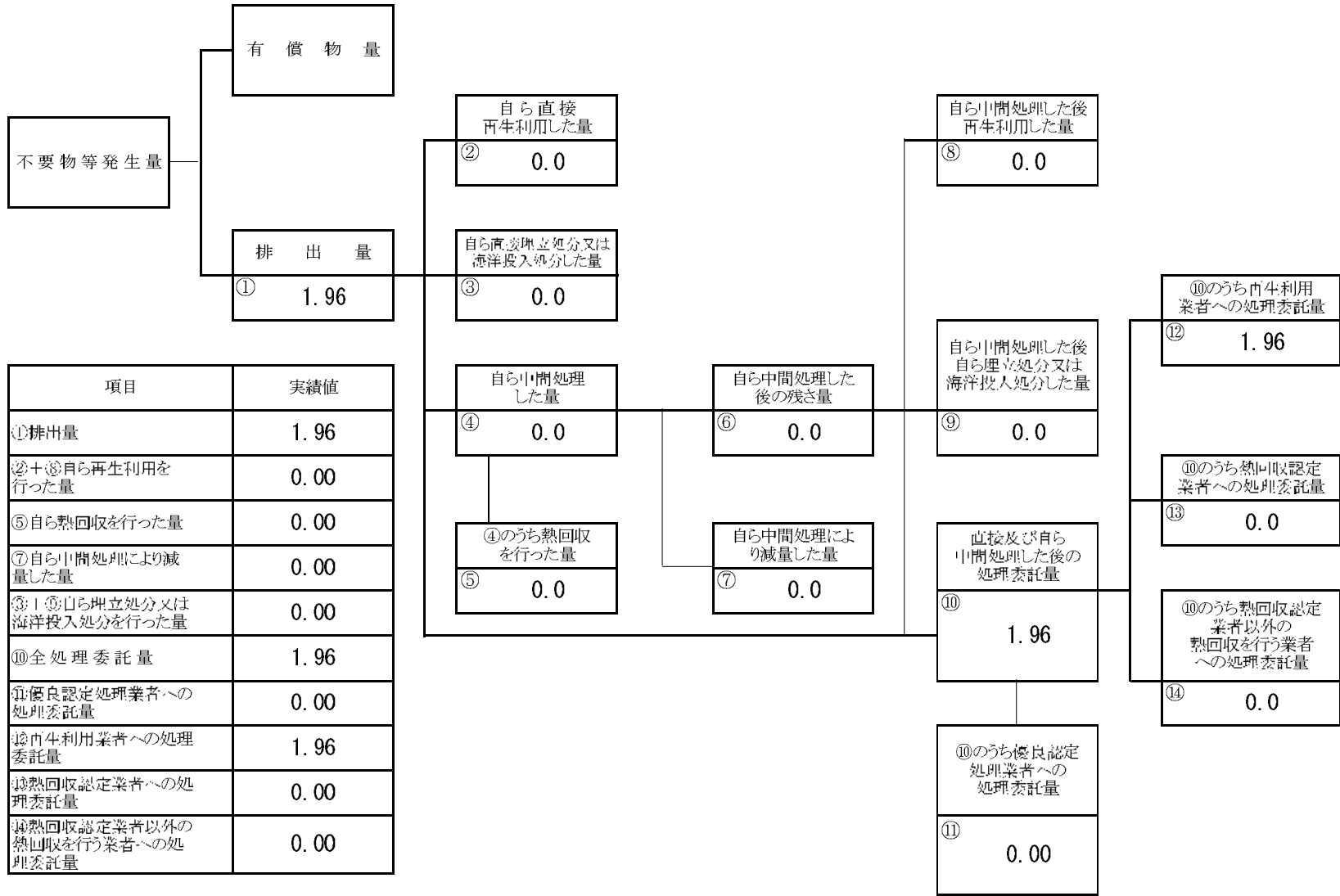
(産業廃棄物の種類: 汚泥)



項目	実績値
①排出量	3143.25
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩全処理委託量	3143.25
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.00
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	3143.25
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.00
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

計画の実施状況

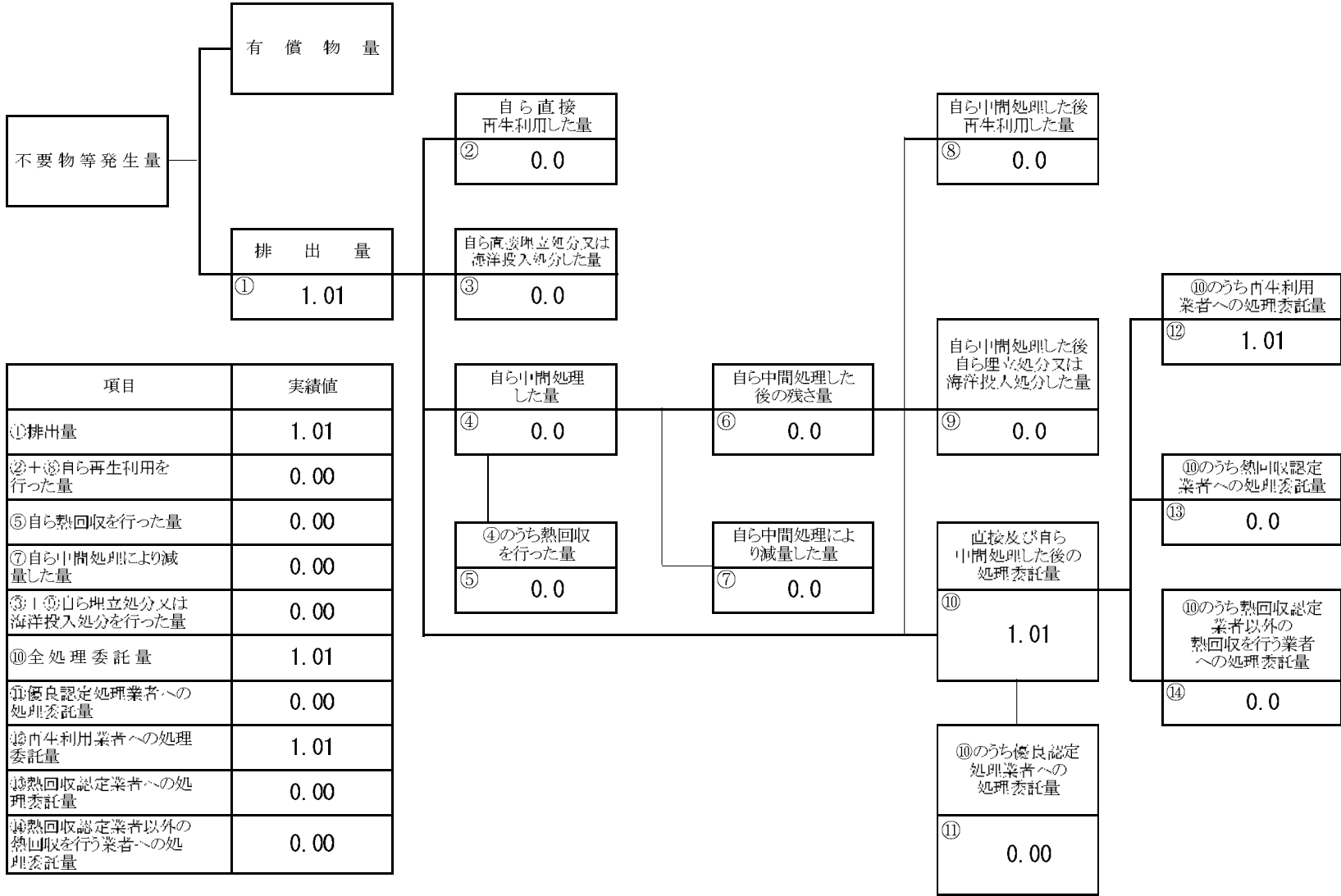
(産業廃棄物の種類: 一般廃油)



(第2面)

計画の実施状況

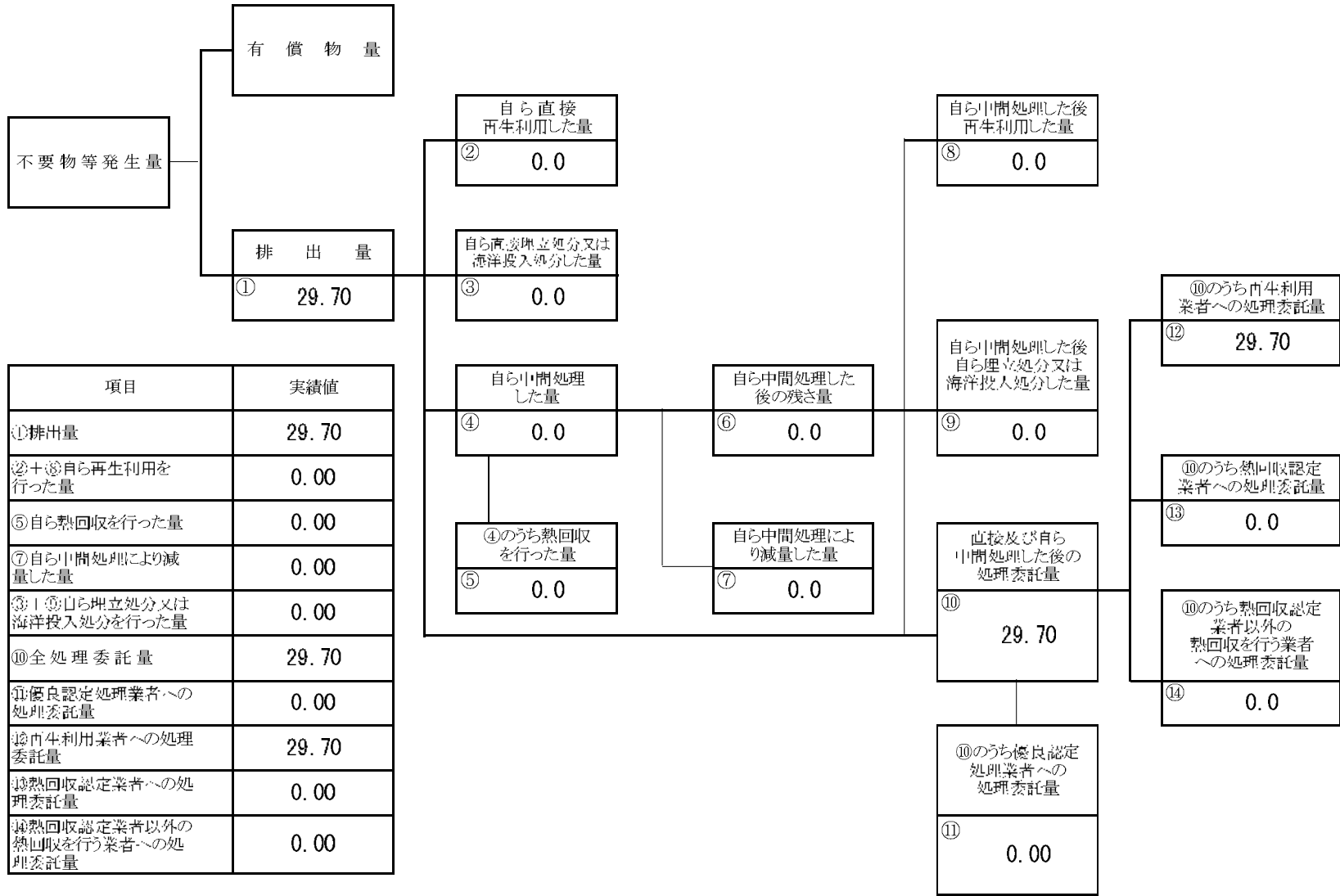
(産業廃棄物の種類: 廃アルカリ)



項目	実績値
①排出量	1.01
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑩自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩全処理委託量	1.01
⑭優良認定処理業者への処理委託量	0.00
⑫再生利用者への処理委託量	1.01
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00
⑮熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

計画の実施状況

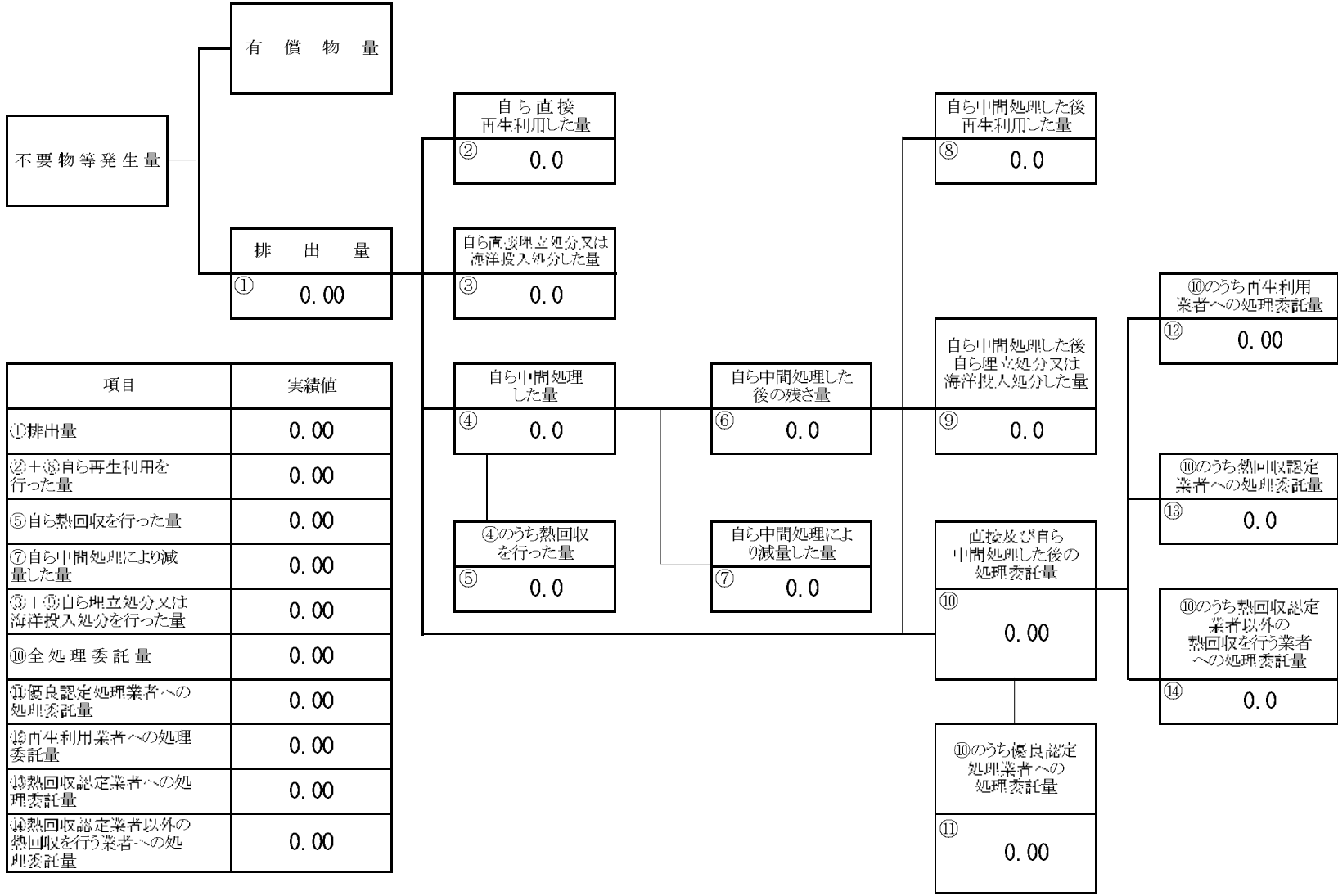
(産業廃棄物の種類: 伐採材・伐根材)



(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 蛍光灯)



項目	実績値
①排出量	0.00
②+③自ら再生利用を行った量	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩全処理委託量	0.00
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。